

泉の自治だより

題字 野村 勲

No. 93

発行所 泉町連合区
発行責任者 連合区会長 野村 勲
事務局 (泉公民館内)
土岐市泉中窪町 TEL 55-3653
編集部長 鈴木 孝之



淡墨会 さくらの草
田中 富子

一年を振り返って自治会の課題

泉町連合区会長 野村 勲

泉連合区を担当し、早や一年が経過しました。前任者より多くのテーマの引継ぎを受け、何から処理できるのか、多少の不安がありました。区民の皆さんは私たちが新メンバーに何を希望しているのか、九月には政権の交代で予算の流れが見えなくそれに追い打ちをかけて経済不況で要望処理に私たちも苦慮しております。

一、泉公民館の増改築について
前年度、三月末で締め切られた、泉公民館アンケート結果について、(一〇五一名)項目をほぼ九月に第一回の建設委員会を実施した。(三二名)市議四名、泉西泉公民館長他区の方より意見をいただき、市議員の協力を得て昨年十二月に市教育委員会に要望書として提出し、受理していただきました。担当窓口生涯学習課は平成二十二年設計費を予算化されます。

私たちが区民はこんな公民館にしたいその夢を三月に第二回建設委員会を開催し区民の意見を基に担当課に要望として話しを進めてまいります。

二、地域の安全・安心は地域で守ろう。
平成十五年度より土岐市駅前駐在所を拠点として多くの団体を協力して得て実施(三六〇名)しております。駅前駐輪場のライトも八月市当局にて青色に取り替えていただきクレーム件数の減を期待しております。三月末に多治見警察署より出ます刑法犯の認知件数により区民の意見をいただき対策を考えます。

三、泉地区の防災・災害について
緊急時にご活躍されます消防団員の減少について泉地区は人口は多くありますがお仕事がJRR利用が多く消防団員の確保に苦慮しています。現在五十二名の交代要員の補充に苦しんでいます。

今年には各区分長にお願いをして町内リストをお願いしだき数名の紹介者を消防団長にお渡しいたしました。又土岐市消防本部より、機能別団員(災害時の能力や事情に応じて対応できる方)昼間の時間消防団員の確保ができない地域で、当該地域に勤務されている元消防団員の経験等保有されている方で昼間の時間帯に活躍いただける方を北山地域を陶磁器団地にお勤の方約二十名、緑ヶ丘を中心に(株)光洋陶器さんの職員の方約十二名のご協力を機能別団員として昼間の消防力を確保していただきました。

四、久尻区発展
アクアシルバーとして工場団地十一区画造成されていきます。経済的不況で経営判断がむづかしい時代ですが、これからの企業の利便性もあって、高速度道路東海環状自動車道五斗時スマートICを設置される事が発表されました。これから生活道路が整備され(二年先)久尻区は発展してまいります。

五、各市自治会の団結について
昨春秋に恵那市において土岐市、多治見市、浪井市、中津川が参加して町内隣保班の団結力をど

の様を守るか会議が開かれました。各市自治会の意見が多くありました。泉地区の自治会加入率は二十年度全世帯七四五九加入世帯五七七七、加入率七四・七六％、二十一年度、全世帯七六一一、加入世帯五五八三、加入率七三・二五％。災害時誰れが一番頼りになるか町内隣保班が頼りとの意見が多くありました。まだ自治会に未加入の方、自治会に加入し皆さんで人助けの出来る明るい町作りにご協力いただきたい。よろしくお願いいたします。

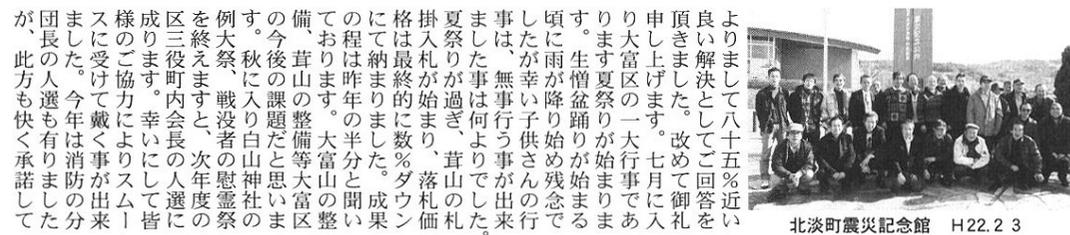
春まつさかり、期待と不安が入り混じる中、四月四日第一回総会区会が開かれてから、余す所なく一ヶ月程になりました。区関係の先輩のご指導、審議員の皆様方の貴重なご意見・ご指導に大変感謝しております。取り分け二十町内の町内会長さんには、微力な三役に対して、会議行事等大変ご協力を頂きまして有難う御座いました。

区会の運営に就きましては、大富区自治会規約第二十条に基づいて、明るく住み易い地域づくりの為に、住民の協力の元に諸行事を行い、大富区の固有の資産諸権利の管理保全を図ってまいりました。

四月一日より毎月の交通安全指導、毎月の駅前安全パトロールに参加しました。土岐津交番の発表により三割位事故・事件の取り扱いが減少したと聞いております。四月・五月は各種の会議があり、町野球大会も在りました。六月に入り町内一斉清掃があり、伊野川の草刈には、西窪町内の皆様方にかけての御苦勞様でした。六月には大事な市への要望事項があり特一から特八が特別要望事項、残り十一項目に及ぶ要望を市へ提出した所、市当局のご協力を

一年を顧みても

大富区長 藤田 善平



北沢町震災記念館 H22.2.3

よりまして八十五％近い良い解決としてご回答を頂きました。改めて御礼申し上げます。七月に入り大富区の一大事業であります夏祭りが始まりました。生憎盆踊り開始後雨に雨が降り始め残念でしたが幸い子供さんの行事は、無事行なう事が出来ました。夏祭りは何よりでした。夏祭りが過ぎ、葺山の札掛入札が始まり、落札価格が最終的に数%ダウンにて納まりました。成果の程は昨年の半分と聞いております。大富山の整備、葺山の整備等大富区の今後の課題だと思います。秋に入り白山神社の例大祭、戦没者の慰霊祭を終えます。次年度に三役町内会長の人選に成ります。幸いにして皆様のご協力によりスムーズに受けて戴く事が出来ました。今年には消防の分団長の人選も快く承諾して

頂き機能分団一つ大富区内に決定することが出来た。年末には篝火が焚かれ新しい年を迎える事が出来、いよいよ二月の親睦旅行、区として最終行事の初年祭りを迎える事に成ります。

一年を振り返って

久尻区長 白石 聡

最後にあります北山の老人化、私道の問題、新しい組織、三百世帯の新しい問題が出てきます。新しい町内・従来の町内の諸問題が今後の課題として残るかと思えます。

十項目でその多くは継続要望でしたが、課題の大きさを痛感しました。県道土岐可児線改良工事は、国道十九号交差点までの朝夕の慢性的な交通渋滞を解消する工事で用地取得が来年度までの計画となつていますが、平成二十三年度完成を指して工事が進められます。又、五斗時地内での改良工事は本年四月の完成予定で工事が進められています。平成二十三年度開通予定のスマートインターに併せ、引き続き

一年を顧みても

定林寺区長 林 茂

昨年の正月過ぎ、定林寺区の多数の方々から自宅へみえてから早や一年が過ぎました。区の行事、泉連合区、市役所(行政)との連絡やお付き合い、等々無事に消化出来た事も偏に、副区長を始め、町内会長さん隣保班長さん、御協力を頂いた多数の皆様方に感謝と深く感謝致しております。この紙面を借りて厚く御礼申し上げます。

前年度より引きつぎ項目の第一は稲荷神社の後任は、大富白山神社の水野宮司さんに了解を頂いていることでした。宮司さんの交替と土地賃貸借関係の整理が初仕事で行われ、交差点の改良や信号機の設置等も行われます。

地域の安全安心については、大規模災害等に備え静岡県地震防災センターへの研修と駅周辺防犯パトロールの実施をしましたが、町内の消火栓ホースを更新する場合、来年度から区が二分の一額を補助する内規の整備をしました。

最後になりましたが、医療廃棄物でお世話になりました多くの皆様方にも感謝をし、退任のご挨拶と致します。



第23回久尻区親睦ソフトボール大会開会式

やつてる暇がない！」と断られても「もう言わせないでやらせてもらって。」

それぞれの立場で一年間の活動を通しての座談会を開きました。共に活動をして互いにわかつた事は女性部は各地区によって様々な違いがあると言う事でした。各地区では同じ条件で活動はしていませんが連合区女性部としては、盆踊り、公民館祭りの日用品バザア等の事業は合同のちからで乗り切っていました。すばらしい達成感を味わう事ができました。女性部の活躍はこれからも多くの意義ある結果を出してくれると思います。次につづく女性部の皆様にエールを送りつつ、一年間の経験を生かし少しでもお手伝いが出来たらと考えております。連合区

はじめてのお祭り

北山第二町内会会長 須藤 智也

おりべの丘に北山第二町内会が発足して早六年。世帯数は三〇〇戸近くに、小学生は一五〇名以上。そんなマンモス町内会の会長を務めさせていただくことになった。昨年十二月、まず感じたのは「町内会同士がふれあう機会がない」ということでした。顔を合わせるのには町内清掃のときだけ。その清掃時ですら隣保班ごとに行うわけです。町内全体がひとつになることは皆無でした。果してこのままでいいのだろうか、子供達は楽しいのだろうか、以前から感じていたことが頭の中で大きくなり「そうだ、お祭りを開催しよう」と心に決め新年度で臨みました。



会長様をはじめ多くの皆様に助けられて一年間の勤めを終えることができ、ますことを心より感謝致します。

役員会は従来通り月一回。「お祭りをやりませんか」と提案したのは、気が知れてきた六月の役員会で賛成し、有志による実行委員会を結成。会長・副会長・書記・会計の四役を含め、合計九名でスタートしました。委員会を何度も積み重ね、八月二十九日の開催日や役割などを決定。多くの町内会員に参加して欲しくて、食べ物やゲームなどは全て無料にしました。いよいよ当日。最大は心配事でもあった天気は朝から青い空が広がり「やっつた」という気持ちで、午前はミニサッカー大会、天気はいいものの「誰も来なかったらどうしよう」と次の心

配が顔を出しましたが、五十名近くの子供達と保護者の皆さんが集まり、ひと安心。午後からの宝さがしも「どれくらい来てくれるんだろう」と心配しましたが、予想をはるかに超える親子連れがぞくぞくと集合。あの時の安堵と喜びは決して忘れません。隠していた宝はアツという間に見つかり、子供達にプレゼントとして渡したお菓子は二〇〇以上。「夕方からのイベントはどうなっちゃうんだろう」と、逆の不安を抱くことになりました。

そして夕方。案の定、会場となった公園内は人々。実行委員やスタッフとして協力してくれた会員の皆さんは、ひたすら焼き鳥やフランクを焼き続け、ポップコーン、かき氷をつくり続け、すいか割りなどのゲームの手伝いをし……。想像です。五〇〇人以上が集まったと思います。最後に花火を配って終了。大変だったけど、ほんとうに楽しい一日でした。アンケートでは「来年もお祭りがある」とよいとの回答は九十%を超え、ひとつの道筋ができた実感。二十二年度からは、町内行事実行委員会を新たに設けることになりました。ご協力いただいた皆さんに心から感謝です。ありがとうございました。



平成22年度泉町のイベントカレンダー（4月～9月）

イベント名	主催者及び問合せ先	開催日	会場	イベント内容
TOKI-陶器祭り	TOKI-陶器実行委員会 TEL53-0005	4/17(土)・4/18(日)	セラトピア土岐周辺	美濃焼買道市・体験学習コーナー・茶会 屋台村コーナー・土岐市観光写真コンテスト
美濃焼陶祖祭	美濃焼奉賛会 TEL55-	4/18(日) 11:00	榎木公園	式典
文化団体連盟祭 展示部門 ステージ部門	2135 文化振興課 TEL54-1111	4/23(金)～25(日) 9:00～	セラトピア土岐大ホール 美術ギャラリー	日本画・洋画・水墨画・俳句・短歌 書道・書画・写真・陶芸・山野草
		4/24(土) 12:30～	文化プラザ・サンホール	三味線・民謡・和太鼓・民謡・ハーモニカ・馬子唄・箏曲・詩吟辞舞
		4/25(日) 12:30～		打囃子・和太鼓・民謡・三味線・児童舞踊 日舞・長唄・新日舞・きもの着付
		4/29(木・祝) 14:00～		ピアノ・合唱
第8回定林寺まつり窯元巡り	定林寺街づくり委員会 TEL55-2135	5/3(月)・4(火)	定林寺地区一帯(一部河合)	窯元巡り・陶器展示販売他・フリーマーケット(泉工業組合前)
第34回土岐美濃焼まつり	(協)土岐美濃焼卸センター TEL55-1322	5/3(月)～5(水)	土岐美濃焼卸商業団地内	大廉売市・蔵出し市・スタンブラリー・ロク口体験他
春の美濃焼伝統工芸品まつり	美濃焼伝統工芸品祭り実行委員会 美濃焼伝統産業会館 TEL55-5527	5/3(月)～5(水)	美濃焼伝統産業会館 陶芸村 有志	伝統工芸品各万円均一、 作家作品の展示・販売
春のJRさわやかウォーキング	美濃陶磁の里・歩く会 JR東海 TEL050-3772-0910	5/9(日)	JR土岐市駅から久尻～ 定林寺地区	白山神社で抹茶を、窯公園でお茶会・コーヒーを、大坪公園で豚汁を販売
泉町町民野球大会	泉町体育協会 泉公民館 TEL55-3653	5/16(日)～ 予定	大徳原球場他 (第1日目は4球場)	例年45チーム前後が参加
泉町青少年町民会議	泉町青少年育成会 泉西公民館 TEL53-3653	5/23(日)	泉中学校	泉、泉西小、泉中学校、東濃フロンティア 高校の児童生徒による発表
第40回岐阜泉みどりの祭り (第31回陶史の森まつり)	農林課 TEL54-1111	5/22(土)	陶史の森及びせせらぎ公園	みどりの祭り式典、記念植樹物産展etc
第30回全国豊かな海づくり大会 土岐市サテライト会場	農林課 TEL54-1111	6/13(日)	土岐川河川公園、陶史の森 浄化センター	河川清掃、魚の放流、ホテルの鑑賞
定林寺九万九千日祭り	定林寺地区自治会	7/上旬	定林寺観音堂及び周辺一帯	置物作り、盆踊り、金魚すくい等
久尻神社津夏祭り	久尻神社 TEL55-3995	7/18(日)	久尻神社	盆踊り、子供福引他、大祓式、茅の輪神事
土岐一稻荷神社夏祭り	白山神社 TEL55-3771	7/25(日)	白山神社	盆踊りと大祓・茅の輪くぐり
河合津島神社祭典夏祭り	河合区自治会	7月中旬	八幡神社前	盆踊りと子供相撲
駅前区祇園祭り	駅前区祇園祭り実行委員会	7/1(土)・8/1(日) 予定	ゆのみの里広場伊野川中央 小橋周辺	魚のつかみどり、子供縁日 盆踊り大会
第54回炎の祭典土岐市織部祭	土岐市織部祭実行委員会	7/31(土)	土岐川周辺	花火大会、野焼き、土岐踊り
セラトピア納涼夏まつり	セラトピア土岐 TEL54-2120	8/1(土)・2(日)	セラトピア土岐	夏の収穫祭、クラフト展、子供縁日
第6回土岐市スポーツフェスティバル	スポーツ振興課 TEL54-1111	8/28(土)	総合公園	ストラックアウト、キックターゲット



頑張っている 泉中学校部活紹介

吹奏楽部

泉中学校
三年 鬼頭 祐香

私は、三年間吹奏楽部に入って活動しました。三年生では、部長として部員全員をまとめ、いい音楽を作れるようにがんばりました。また、技術面だけでなく、服装や礼儀、あいさつにもこだわり、周りの方から信頼してもらえ部になれるように活動しました。私が活動した三年間の大会の結果は銀賞や銅賞ばかりでした。一、二年の時は集中して部活動に取り組みていなかったりして、先輩方にも迷惑をかけてしまいました。

三年生になってからは、休みの日もみんながんばったと思うけど、悔しい結果になってしまいました。私は、三年間で一度も自分の演奏で金賞を取ることができませんでした。夏の大会が終わり、十月の定期演奏会に向けて本格的に練習が始まりました。三年生は、この演奏会で引退となります。

からは今の二年生が部を引っ張ってくれています。二年生は六人というとても少ない人数ですが、一年生と協力してがんばってほしいと思います。そして、次の定期演奏会では今度は聴く側として楽しみたいと思います。また、自分も高校に入っても吹奏楽を続け、中学でできなかった自分の演奏で金賞を取ることができるようがんばります。



駅伝部

泉中学校
代表 愛知 千明

僕たち駅伝部は、顧問の座馬先生の指導のもと、日々走り込んできました。所属活に関係なく、走る意思が強い人が集まった、いわゆる寄せ集めのチームでした。しかし、みんなの熱い闘志と負けず嫌いな性格は、やる気の源となり、成長の糧でした。

チーム内の雰囲気はともよく、つらい練習も励まし合って乗り越えました。そのため、一人も弱音を吐くことなく、お互いに高め合っていくことができました。東濃地区予選では、その力を十二分に発揮し、女子は三位、男子は優勝するこ



とができ、アベックでの県大会出場でした。県大会では、惜しくも入賞を逃しましたが、ほとんどの人が全力を出し切ることができました。最後に顧問の座馬先生や指導してくださった山田先生にはとても感謝しています。また、今のメンバーと一緒に走れたことは最高の思い出です。短い期間でしたが、ありがとうございます。

土岐・泉中ソフト部 3年前まで休部状態

20年ぶり県大会出場

メキメキ強豪に

土岐市泉中学校ソフトボール部が、郡市で開かれ県大会に20年ぶりの出場を果たした。3年前までは休部状態であったが、再開を願う生徒の熱意が原動力となり、わずか一年で強豪校躍り出た。



休部状態を経て、県大会に出場したソフトボール部メンバー。選手は全員男子。

上の中日新聞を見られた方も沢山みえると思います。

子供達の楽しそうな笑顔は、とてもステキですね。最近、面白くない、つまらない、くだらん、止めたあ、とすぐにあきらめてしまおう、投げ出してしまおうの子の多い中、出来なくて悲しい、負けてくやし、チームに迷惑をかけてすみません、もう一べん頑張ろうと一所懸命努力している子供達も沢山います。そんな部活を楽しんで頑張っている泉中学校生徒達を紹介させていただきます。

剣道部

泉中学校
三年 中村 有里

私は中学校三年間、剣道部に所属し、剣道に打ち込んできました。私が中学に入ったときの目標は、剣道の全国大会に出場することでした。一・二年のときは、県大会のベスト八で終わってしまい目標はとて遠い所になりました。しかし、そこであきらめるのではなく、素振りをするなど、毎日自主練習を行い頑張りま

した。その結果、三年の夏は、自分の目標であった全国大会に出場することができました。このとき自分は今まで剣道をやってきた中で一番うれしかったです。しかし、その反面、正直不安な気持ちでいっぱいでした。「自分なんか全国通用するのか」「一回戦で負けたらどうしよう」とな

どとても不安でした。そして試合当日。試合会場は県大会などとはちがってコート数も少なく、選ばれた選手が試合を行うのだなと思いました。また、試合結果は大きなボードで掲示されるなど、会場の雰囲気も全然ちがう、「やっばり全国はちがう」と思いました。

試合前、控え室で順番を待っているとき、周りにいる人がとても強そうで、とても緊張していました。しかし、剣道部顧問の梅村先生が自分の緊張を和らげてくれたり、モチベーションがあがるように声をかけてくれたりしました。一試合目は北海道の人でした。はじめは、緊張で動けなかったけれど後半からは足を使つて動くことができたのでよかったです。鹿兒島一位の人と対戦しました。九州はレ

ベルが高いと聞いていたのですが、少し不安でした。しかし、はじめに一本をとって勝つことができました。三試合目は、愛媛二位の人、四試合目は群馬一位の人とあたりました。二試合勝ったあとの四試合目だったので、少し心に余裕ができて、二本勝ちすることができ、二本勝ちです。正直、自分は「楽しんでやっつてよう」とだけ考えていました。自分は、もうこの時点でベスト八に入っていて、とてもうれしかったです。

三日目は、準々決勝で長崎一位の人とあたって勝つことができました。そして準決勝では、熊本一位の人とあたって延長で負けてしまいました。でも自分は三位で予想以上に上がることが出来てうれしかったです。自分は、この全国大会で「気」の重要さがよく分



愛着



人間は「我が身が可愛い」「自分をよく見られたい」といった欲求をもっていると思います。私は常日頃、職員には、見せかけでなく「学校が好きになりなさい」「生徒が好きになりなさい」「地域が好きになりなさい」「生徒と接することが好きになりなさい」と言っています。生徒達には、「自分の母校であることへの愛着（自覚）とプライドをもってほしい」「悪い評判を無くし、良い評判を増やそう」と呼びかけています。

信頼

本校は規模（生徒数）の大きな学校で、生徒指導面で荒れた状態が長く続き、数々の苦い経験をしてきました。また様々な方々に迷惑やご心配をかけてきましたので、悪いイメージ（生徒指導面で大変な学校）が定着していたとも言えます。まだまだ生徒指導面で予断は許しませんが、最近是人並みの安定した学校になりつつあると自負しています。しかし、過去の教訓を忘れずに、危機感をもち統括して安定した評判の良い学校にしなければと肝に銘じています。



生徒達に話したいこと

泉中学校長 中野 克義

願っています。それでも、現実的には、まだまだ地域の方々から様々な苦情や心配をいただいております。その内容は、例えば、生徒の登下校や地域での生活のマナーだったり、生徒間の人間関係（いじめや不登校）であったりです。日頃から生徒達にも苦情の中味も伝えながら、「部外者の人からの評判を良くするために、自慢できることを増やし、信頼を高めていこう」と語りかけています。

今日までの本校に対するご理解ご協力に感謝申し上げますと共に、今後のお力添えを宜しくお願い申し上げます。